

第3教育ブロックのテーマ

『誰一人取り残さない学力の向上』

子どもたちの「生きる力」を育むために

学校での学びを日常生活で活用したり

地域や家庭での経験・体験を学校生活に生かす



「何を学ぶか」だけでなく

キーワードは「探究」です!

「どのように学ぶか」も重要です!

自分の学びを振り返り、
次の学びや生活に生かす

「主体的な学び」になっているか

周りの人たちと
共に考え、学び、
新たな発見や
豊かな発想が
生まれる

「対話的な学び」になっているか



「深い学び」になっているか

一つ一つの知識がつながり、
「わかった!」「おもしろい!」
と思える

体験
活動

教科
学習

日常
生活

参考：文部科学省「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について」

探究的な学習の過程

①【課題の設定】

日常生活や社会に目を向けたとき、また教科学習や体験活動を通して、
わき上がってくる疑問や関心に基づいて、自ら課題を見つける。

②【情報の収集】

「課題」の中にある具体的な問題について情報を収集する。

③【整理・分析】

集めた情報を整理・分析したり、知識や技能に結びつけたり、考えを出し
合ったりしながら問題の解決に取り組む。

④【まとめ・表現】

気づきや発見、自分の考えや意見などをまとめ、表現する。

探究の過程は何度もくり返され、質が高まっていく!

参考：文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」(中学校編・高校編)

令和4年度から高校では「古典探究」「地理探究」「理数
探究」などの新しい授業がスタートしています!

中学生のうちから、「探究的な学習」に少しずつ触れてみ
るといいかもしれません!



